

Dell Latitude 12 Rugged Tablet – 7202

はじめに

規制モデル：T03H
規制タイプ：T03H001



メモ、注意、警告

-  **メモ:** メモでは、コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** 注意では、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 警告では、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権 © 2015 Dell Inc. 無断転載を禁じます。 この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell[™]、および Dell のロゴは、米国および/またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2015 - 06

Rev. A00

目次

1 情報およびリソースの参照	5
2 前面図と背面図	7
3 クイックセットアップ	9
4 コンポーネントの取り外しと取り付け	11
バッテリーの取り外し.....	11
バッテリーの取り付け.....	12
SIM カードの取り付け.....	12
5 Dell Rugged Control Center アプリケーション	15
Rugged Control Center の設定オプションの使用.....	17
Dell Rugged Control Center のインストール.....	19
キーボードバックライトの有効化または無効化.....	20
キーボードバックライトの色を変更する.....	20
6 ステルスモード	23
オプションのアクセサリキーボードを使用したステルスモードのオン/ オフの切り替え.....	23
RCC を使用したステルスモードのオン/オフの切り替え.....	24
ステルスモード設定の変更.....	24
7 ワイヤレス (WiFi) 機能の有効化と無効化	25
オプションのキーボードアクセサリを使用したワイヤレス (Wi-Fi) の有 効化または無効化.....	25
RCC を使用したワイヤレス (Wi-Fi) の有効化および無効化.....	25
8 スマートカード	27
9 仕様	29

10 デルへのお問い合わせ.....	35
--------------------	----

情報およびリソースの参照

以下の項目の詳細については、お使いのコンピュータに同梱されている安全と規制に関するドキュメント、および規制の順守について説明しているホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

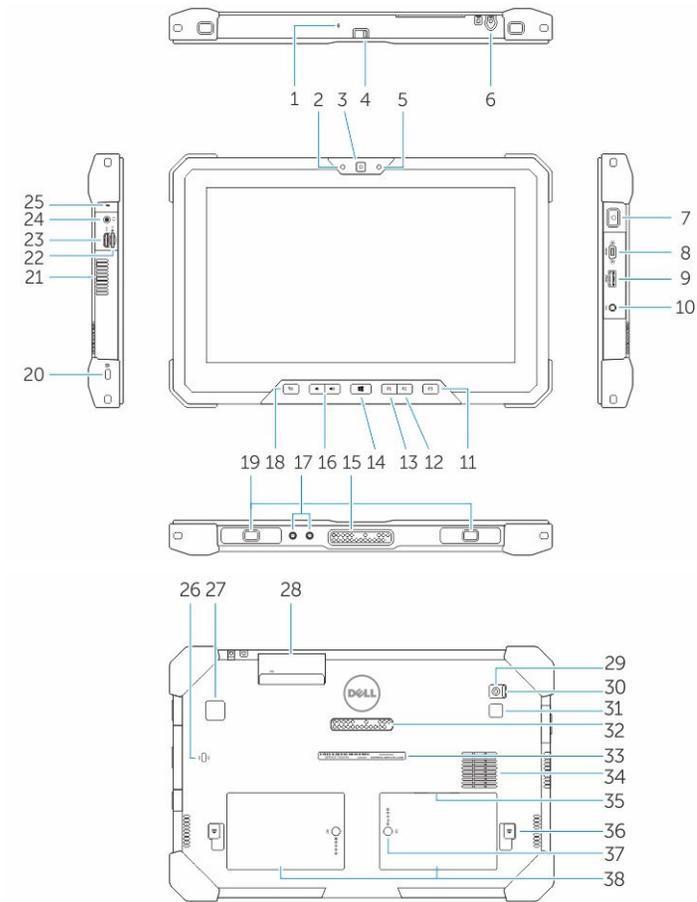
- 安全に関するベストプラクティス
- 規制認可
- 快適な使い方

また、以下の項目については、www.dell.com を参照してください。

- 保証
- 契約条件（米国のみ）
- エンドユーザーライセンス契約

製品の追加情報は www.dell.com/support/manuals でご利用いただけます。

前面図と背面図



1. マイク
2. カメラステータスライト
3. カメラ
4. カメラシャッタースイッチ

5. 環境照明センサー
6. スタイラス
7. 電源ボタン
8. マイクロシリアルポート
9. USB 3.0 コネクタ (PowerShare 付属)
10. 電源コネクタ
11. ユーザーによるプログラム可能なボタン 3
12. ユーザーによるプログラム可能なボタン 2
13. ユーザーによるプログラム可能なボタン 1
14. Windows ボタン
15. ドッキングポゴピン
16. 音量ボタン
17. 無線周波パズスルーコネクタ
18. スクリーン回転ロックボタン
19. ドッキングガイドスロット
20. セキュリティケーブルスロット
21. QuadCool 排気口
22. メモリカードリーダー
23. HDMI ポート
24. ヘッドセットコネクタ
25. マイク
26. 非接触スマートカードリーダー
27. 指紋認証リーダー
28. スマートカードリーダー
29. 背面カメラ
30. カメラシャッタースイッチ
31. カメラフラッシュライト
32. 拡張モジュールポゴピン
33. サービスタグラベル
34. QuadCool 吸気口
35. SIM スロット (バッテリーを取り外してアクセス)
36. バッテリーリリースラッチ
37. バッテリーライフメーター
38. バッテリー



警告: Dell Rugged Tablet は、埃や塵が QuadCool 吸気口に入ることによる損傷を防ぐように設計されていますが、最適性能のため QuadCool 吸気口が清潔で塞がれないようにすることをお勧めします。

クイックセットアップ

⚠ 警告: 本セクション記載の操作を開始する前に、お使いのコンピューターに付属している安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。ベストプラクティスの詳細については、www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください

⚠ 警告: AC アダプターは世界各国のコンセントに適合しています。ただし、電源コネクタおよび電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりする恐れがあります。

△ 注意: AC アダプターケーブルをコンピューターから外す際には、ケーブルの損傷を防ぐため、コネクタを持ち（ケーブル自体を引っ張らないでください）、しっかりと、かつ注意深く引き抜いてください。AC アダプターケーブルをまとめる場合は、ケーブルの損傷を防ぐため、AC アダプターのコネクタの角度に合わせてください。

📌 メモ: ご注文いただかなかったデバイスは、同梱されていない場合があります。

1. AC アダプターをコンピューターの AC アダプタコネクタに接続し、次にコンセントに差し込みます。

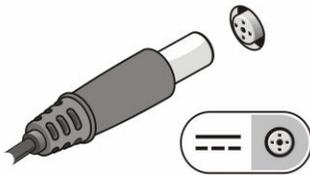


図 1. AC アダプタ

2. マウスやキーボードなどの USB デバイスを接続します（オプション）。

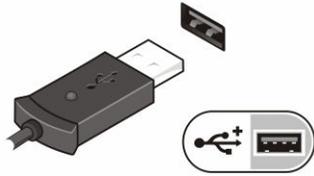


図 2. USB コネクタ

3. 電源ボタンを押して、コンピュータに電源を入れます。



図 3. 電源ボタン

- **メモ:** カードを取り付けたりコンピュータをドッキングデバイスやプリンタなどのその他の外付けデバイスに接続する前に、最低1回はコンピュータの電源を入れて、シャットダウンする操作を行ってください。

4

コンポーネントの取り外しと取り付け

このセクションには、お使いのコンピューターからコンポーネントを取り外し、取り付ける手順についての詳細な情報が記載されています。

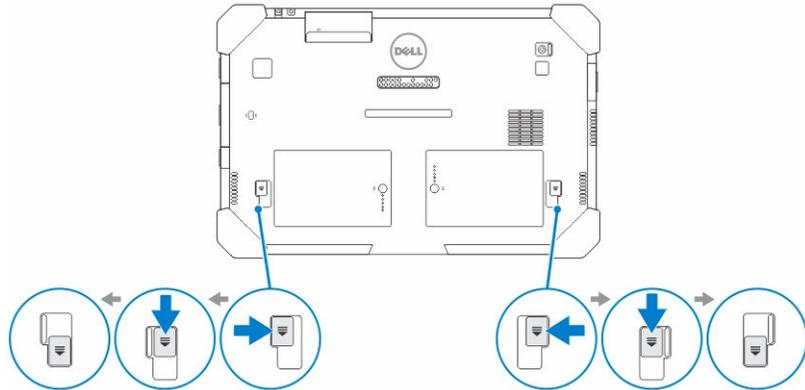
バッテリーの取り外し

警告: 準拠していないバッテリーを使用すると、発火や爆発の恐れがあります。必ず Dell が販売している専用のもをお使いください。バッテリーは Dell のタブレットで動作するように設計されています。別のタブレットのバッテリーを使用しないでください。

警告: バッテリーを取り外すまたは取り付ける前に、タブレットの電源を切り、AC アダプタを電源コンセントおよびタブレットから取り外し、モデムを壁のコネクタおよびタブレットから取り外し、タブレットからその他のすべての外付けケーブルを外します。

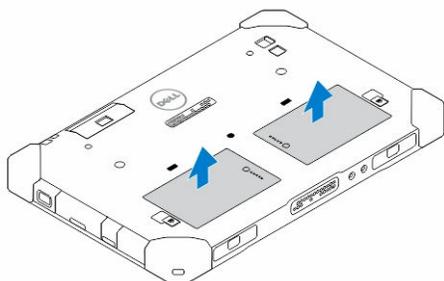
警告: 危険な場所では使用しないでください。取り付け手順を参照してください。

1. バッテリーを取り外すには、次の手順を実行します。
 - a. バッテリーの方向にスライドさせてバッテリーリリースラッチのロックを解除します。
 - b. ボタンを下方向に押し、バッテリーベイのラッチを外します。



 **メモ:** タブレットのバッテリー1と2を取り外すバッテリーリリースラッチのボタンが2つあります。

2. バッテリーを持ち上げてタブレットから取り外します。



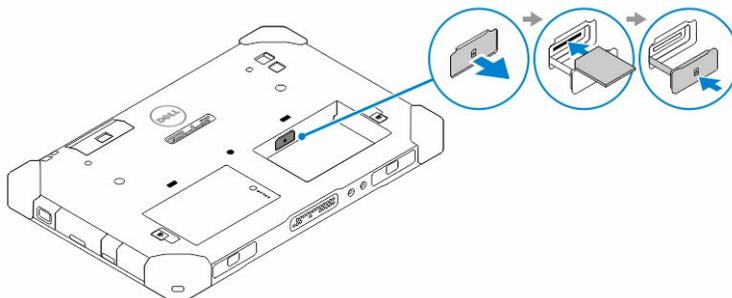
バッテリーの取り付け

1. カチッと所定の位置に収まるまで、バッテリーをスロットにスライドさせます。
2. ラッチをバッテリーからスライドさせてバッテリーをロックします。

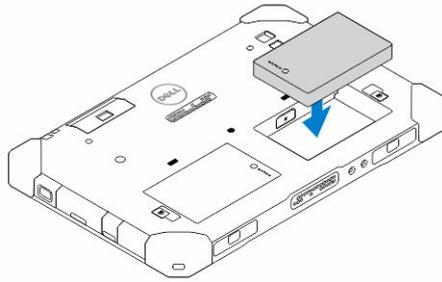
SIMカードの取り付け

 **メモ:** SIMカードスロットはバッテリー2スロットの下にあります。

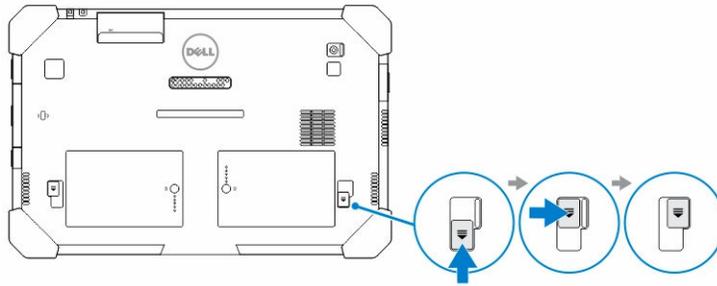
1. バッテリーを取り外します。
2. SIMカードを取り付けるには、次の手順に従います。
 - a. SIMラッチを押して、外側に引っ張ります。
 - b. SIMカードをスロットに差し込みます。
 - c. SIMリリースラッチを内側に押して、ロックします。



3. バッテリーをバッテリーベイ内に取り付けます。



4. バッテリーリリースラッチを上にもスライドさせ、次に右にもスライドさせてロックします。

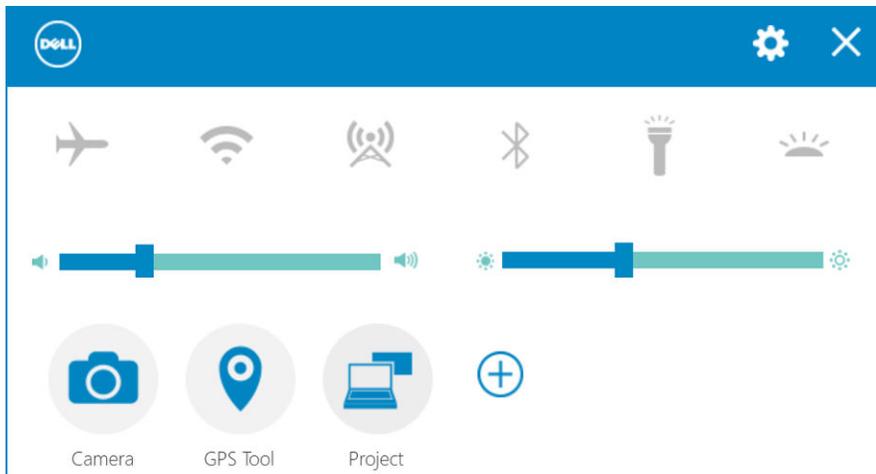


Dell Rugged Control Center アプリケーション

Dell Rugged Control Center (RCC) は *Dell Latitude 12 Rugged Tablet* 用に設計されたアプリケーションであり、タブレットの複数の重要なタスクを実行できます。タブレットに Dell Rugged Control Center アプリケーションをインストールしたら、Wi-Fi、Bluetooth、カメラ、ボリューム、輝度などの基本的な機能をすべて表示できます。

また、このアプリケーションはすべての機能のショートカットを追加することもできます。このアプリケーションを使用して、タブレットの重要なすべての機能を直接制御または調整することができます。

デスクトップにある *Rugged Control Center* アイコンをクリックしてアプリケーションを起動できます。また、タスクバーの右下隅から RCC アプリケーションを起動することもできます。



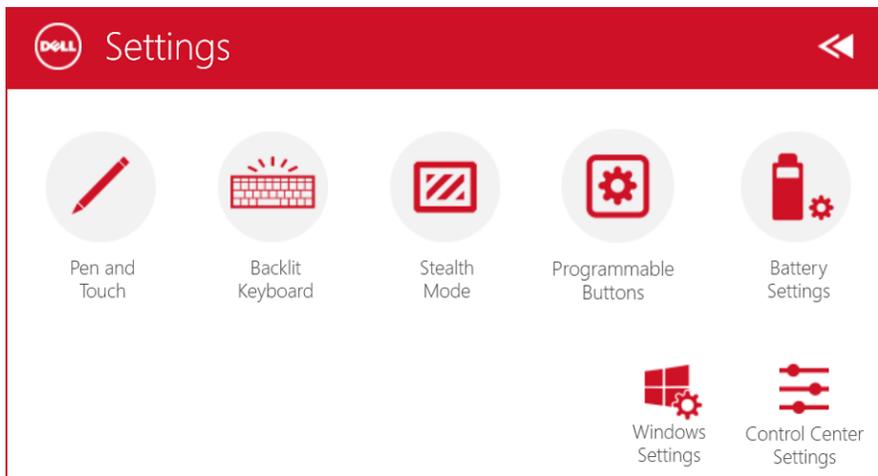
次の表には、Rugged Control Center アプリケーションの機能の説明が記載されています。

機能	説明
	<p>機内モードを有効または無効にできます。</p>
	<p>WLAN を有効または無効にできます。</p> <p> メモ: WLAN に接続するには、ネットワークが構成されていることを確認してください。</p>
	<p>WWAN / モバイルブロードバンドサービス（構成されている場合）を有効または無効にできます。</p>
	<p>Bluetooth を有効または無効にできます。</p>
	<p>内蔵フラッシュライトをオンまたはオフにできます。</p>
	<p>自動照明センサーを有効または無効にできます。</p>
 <p data-bbox="281 1137 349 1164">Camera</p>	<p>カメラアプリを起動します。</p>
 <p data-bbox="281 1305 349 1331">GPS Tool</p>	<p>GPS コントロールパネルを起動して、GPS を有効または無効にできます。</p> <p>GPS を有効にすると、コントロールパネルに時刻、日付、緯度、および経度と一緒に現在の位置も表示されます。</p>

機能	説明
 Project	外部モニターまたはその他のソースに接続している場合は、ウィンドウパネルを起動してディスプレイオプションを選択します。
	ディスプレイの輝度を上げたり下げたりできます。
	スピーカーのボリュームを上げたり下げたりできます。
	メモ: RCC のホーム画面に表示されるオプションはデフォルトオプションです。  アイコンをクリックして、アプリケーションに機能を追加できます。

Rugged Control Center の設定オプションの使用

RCC アプリケーションの  右上隅のオプションをタッチして、その他のオプションを検索することもできます。



次の表には、RCC アプリケーションの **設定** オプションで使用可能な機能の説明が記載されています。

機能

説明



Pen and Touch

ペンとタッチ設定用に **Windows** コントロールパネルを起動します。



Backlit Keyboard

 **メモ:** このオプションは、タブレット用のオプションのキーボードアクセサリがある場合のみ、適用されます。

コントロールパネルを起動してオプションのバックライトキーボードアクセサリの設定を調整します (オプションのキーボードアクセサリで設定されている場合)。コントロールパネルでバックライトの色を設定したり、輝度やタイムアウト設定を調整したりすることもできます。



Stealth Mode

コントロールパネルを起動してステルスモード設定を調整します。コントロールパネルで、ステルスモードを実行した時にどの機能を無効にするか設定することもできます。



Programmable Buttons

コントロールパネルを起動して、タブレットの前面にある **3**つのプログラム可能なボタンにアクションを割り当てます。



Battery Settings

バッテリー設定用に **Windows** コントロールパネルを起動します。



Windows Settings

Windows コントロールパネルを起動します。

機能	説明
	<p>コントロールパネルを起動して、RCCアプリケーションの設定を調整します。</p>

Dell Rugged Control Center のインストール

メモ:

- Dell Rugged Control Center はオペレーティングシステムの Windows 8 以降のバージョンとのみ互換性があります。
- このアプリケーションをインストールする前に、Dell.com/support のページから *Dell Latitude 12 Rugged Tablet 7202* のセットアップファイルの最新バージョンを持っていることを確認してください。
- タブレットに Dell Rugged Control Center のアプリケーションをインストールまたはアンインストールした後に、再起動することをお勧めします。

1. 実行可能ファイルをダブルクリックします。
セットアップウィザードのページが表示されます。
2. 次へをクリックします。
言語選択のページが表示されます。
3. ドロップダウンメニューから言語を選択して、次へをクリックします。

 **メモ:** デフォルトの言語は英語です。

4. インストールをクリックします。
5. はいをクリックして、管理者の権利を提供しインストールプロセスを開始します。
インストールプロセスがすぐに開始されます。
6. インストールに成功したら、終了をクリックします。

デスクトップ上に **Rugged Control Center** アイコンが表示されます。

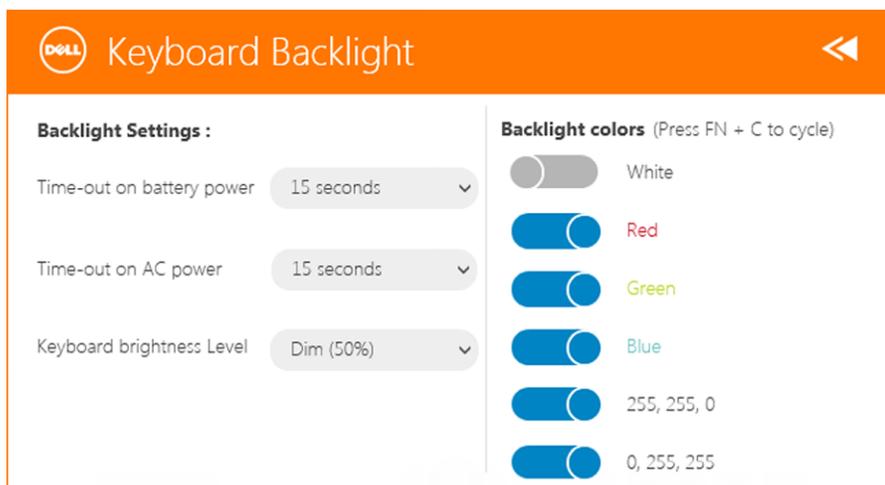
キーボードバックライトの有効化または無効化

 **メモ:** タブレットが外部キーボードアクセサリ（別売り）に接続されている場合のみ、この機能を使用できます。

1. **Rugged Control Center** アプリケーションを起動します。
2. **設定** を押します。  右上隅のボタン。

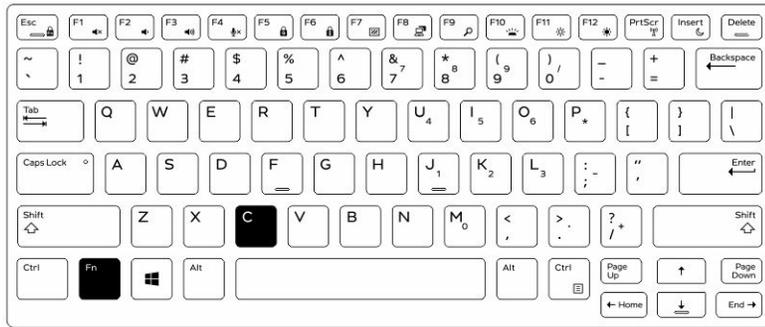


3. **バックライトキーボード** ボタンを押します。バックライトキーボードコントロールパネルにアクセスするには：
4. バックライト設定およびバックライトの色に必要なパラメータを調節します。



キーボードバックライトの色を変更する

1. **<Fn>+<C>** キーを押して、利用可能なバックライトの色を順に表示させます。
 **メモ:** **<Fn>+<C>** キーを押して、利用可能なバックライトの色を順に表示させます。



2. **<Fn> + <F10>** キーを押して、輝度を調節します。

ステルスモード

Latitude の完全な製品にはステルスモードが搭載されています。ステルスモードでは、ディスプレイ、すべての LED ライト、内蔵スピーカ、ファン、すべてのワイヤレス無線装置の電源を 1 つのキーの組み合わせでオフにすることができます。

 **メモ:** このモードは、極秘作戦でタブレットを使用することを目的としています。ステルスモードを有効にすると、タブレットの機能はそのまま、あらゆる光や音が放出されません。

Rugged Control Center アプリケーションやオプションのキーボードアクセサリを使用して、ステルスモードを有効にできます。

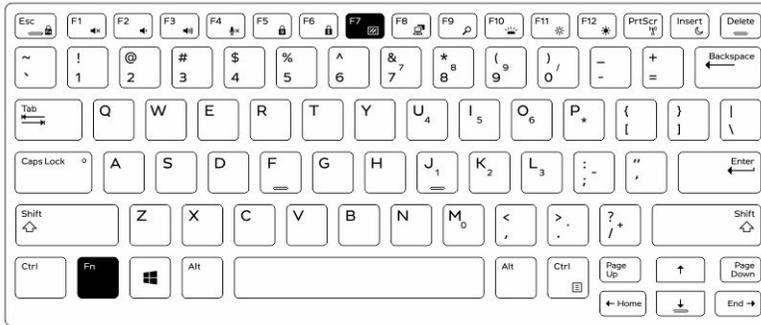
オプションのアクセサリキーボードを使用したステルスモードのオン/オフの切り替え

 **メモ:** 次の手順は、タブレットにオプションのアクセサリキーボードを取り付けている場合のみ適用されます。ステルスモードは、デバイスに事前にロードされている Rugged Control Center (RCC) アプリケーションを使用して、タブレット内でセットアップできます。

1. **<Fn>+<F7>** キーを合わせて押すと (Fn ロックが有効の場合は、<Fn> キーを押す必要はありません)、ステルスモードがオンになります。

 **メモ:** ステルスモードは <F7> キーの二次機能です。ステルスモードを有効にするために <Fn> キーをと合わせて使用しない場合は、コンピュータの他の機能を実行するために使用できます。

2. すべてのライトとサウンドがオフになっています。
3. **<Fn>+<F7>** キーをもう一度合わせて押すと、ステルスモードがオフになります。



RCC を使用したステルスモードのオン/オフの切り替え

1. タブレットの **Rugged Control Center** アプリケーションを起動します。
2. メイン画面から、**設定** ボタン  > **プログラム可能なボタン** の順に押します。
3. 3つのプログラム可能なボタンを設定して、ステルスモードを有効または無効にできます。
4. 選択したプログラム可能なボタンを使用して、ステルスモードを有効または無効にできます。

ステルスモード設定の変更

希望する機能をステルスモード設定で無効に変更することもできます。ステルスモード設定を変更するには、次の手順を実行します。

1. タブレットの **Rugged Control Center** アプリケーションを起動します。
2. メイン画面から、**設定** ボタン  > **ステルスモード** の順に押します。
3. ステルスモードで無効にしたい機能を選択します。(例：ボリューム、ワイヤレス、ディスプレイなど。)

7

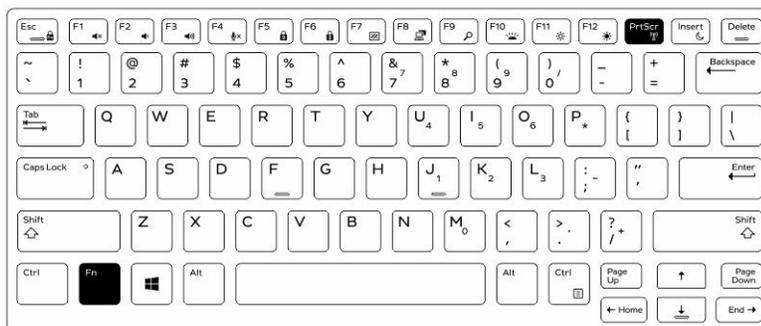
ワイヤレス (WiFi) 機能の有効化と無効化

オプションのキーボードアクセサリや RCC アプリケーションのプログラム可能なボタンを使用して、ワイヤレス (Wi-Fi) 機能を有効または無効にできます。

 **メモ:** タブレットのユーザー定義のプログラム可能なボタンを使用して、WiFi の有効/無効を切り替えることもできます。

オプションのキーボードアクセサリを使用したワイヤレス (Wi-Fi) の有効化または無効化

1. **<Fn>+<PrtScr>** キーを押すと、ワイヤレス機能が有効になります。
2. **<Fn>+<PrtScr>** キーをもう一度押すと、ワイヤレス機能が無効になります。



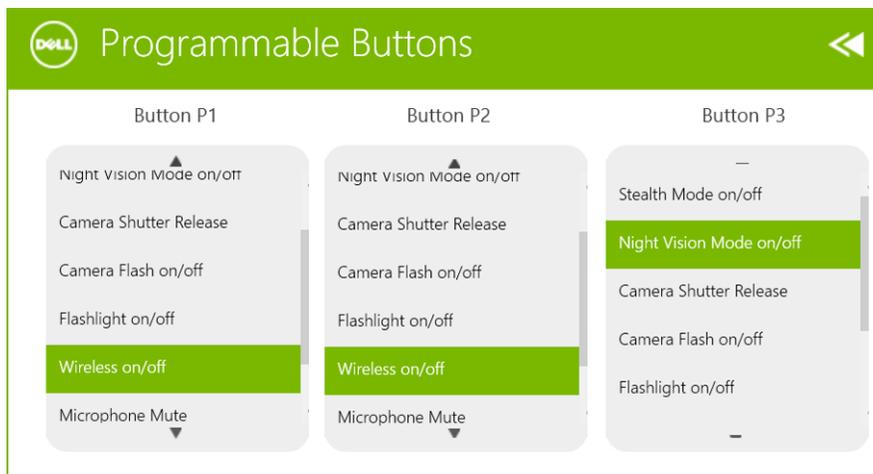
RCC を使用したワイヤレス (Wi-Fi) の有効化および無効化

1. タブレットの Rugged Control Center アプリケーションを起動します。
2. 右上隅の **設定** ボタンを  押します。



Programmable
Buttons

3. プログラム可能なボタンを押します。
4. 3つのプログラム可能なボタンのいずれかを **ワイヤレスをオン/オフ** に設定します。



5. プログラムしたボタンを使用してタブレットのワイヤレスネットワークの有効/無効を切り替えます。

スマートカード

スマートカードと共通アクセスカード（CAC）の2種類の主要カードがあります。

1. 同封のスマートカード—これらのカードには、金メッキの接続パッドを多数備えた接触エリアがあります。カードリーダーに挿入すると、チップから情報の読み取りと書き込みを行うことができます。
カードを金属製の接触パッドを上向きにスマートカードスロットに向けて挿入します。コネクタに完全に装着されるまで、カードをスロットに差し込みます。
2. 非接触型スマートカード—これらのカードには、リーダーとの物理的な接触は必要ありません。チップは、RFID 誘導テクノロジーを使用してカードリーダーと通信します。
これらのカードでトランザクションを完了するのに必要なことは、カードリーダーのアンテナのすぐ近くにあることです。

仕様

 **メモ:** 提供される内容は地域により異なる場合があります。以下の仕様は、コンピュータに同梱で出荷することが法律により定められている項目のみ示しています。コンピュータの構成の詳細については、**Windows** オペレーティングシステムの**ヘルプとサポート**にアクセスして、コンピュータに関する情報を表示するオプションを選択してください。

システム情報

チップセット	CPU に統合
DRAM バス幅	128 ビット (64 ビット x 2 チャンネル)
フラッシュ EPROM	128 メガビット Quad-SPI

プロセッサ

タイプ	Intel Broadwell Y SOC
外付けバスの周波数	SOC (チップセットに接続されている外付けバスなし)

メモリ

メモリ容量	4 GB / 8 GB
メモリのタイプ	LPDDR3
メモリ速度	1600 MHz
最小メモリ	4 GB
最大メモリ	8 GB

オーディオ

タイプ	サイドファイアリング
ステレオ変換	24 ビット
スピーカー	AAC 25 x 9 x 3 mm、1 W、スピーカー

ビデオ

ビデオのタイプ	内蔵
データバス	内蔵
ビデオコントローラ	iGPU GT2 グラフィックス

通信

ネットワークアダプタ	WLAN、LTE、HSPA+
Wireless (ワイヤレス)	BT、NFC
	<ul style="list-style-type: none">Bluetooth 4.0 LE

 **メモ:** オプションの I/O 拡張モジュールがタブレットで購入されている場合、追加のネットワークポート (Ethernet) が標準装備されています。

ポートとコネクタ

オーディオ	3.5 mm ジャック (1)
ビデオ	ミニ HDMI コネクタ(1)
USB	USB 3.0 コネクタ (1)
メモリカードリーダー	マイクロ SD カードリーダー (1)
ドッキングポート	<ul style="list-style-type: none">ドッキングポート (1)WWAN RF パススルー (1)WLAN RF パススルー (1)
加入者識別モジュール (SIM) ポート	マイクロ SIM スロット (1)
スマートカード	スマートカードリーダー (1)
シリアル	マイクロシリアルコネクタ (1)
モジュラー拡張	ポゴピンモジュラー拡張ポート (1)

 **メモ:** オプションの拡張ドックがタブレットで購入されている場合、追加の 3.0 ポートが 2 つ標準装備されています。

ディスプレイ

機能	仕様
タイプ	白色発光ダイオード (WLED) ディスプレイ、HD (1366 x 768)
サイズ	11.6 インチ
寸法 :	
高さ	158.5 mm (6.24 インチ)
幅	268.0 mm (10.59 インチ)
対角線	29.38 mm (1.15 インチ)
有効領域 (X/Y)	256.12 mm×144 mm
最大解像度	1366 x 768 ピクセル
最大輝度	730 ニット
動作角度	0° (閉じた状態) ~ 180°
リフレッシュレート	60 Hz
最小視角 :	
水平方向	<ul style="list-style-type: none">• HD が +/- 40°• FHD が +/- 60°
垂直方向	<ul style="list-style-type: none">• HD が +10°/-30°• FHD が +/-50°
ピクセルピッチ	0.2265 mm

前面カメラ

タイプ	OV 2724 (2 MP)
解像度	1366 x 768 ピクセル

背面カメラ

タイプ	IMX 134 (8 MP)
解像度	3264 x 2448 ピクセル

ストレージ

ストレージ M.2 SSD 128 GB / 256 GB / 512 GB

バッテリー

タイプ 2セルリチウムイオン (26 WHr)

寸法

長さ 103.60 mm (4.08 インチ)

高さ 15.00 mm (0.59 インチ)

幅 62.70 mm (2.47 インチ)

重量 145.50 g (標準) (0.32 ポンド)

電圧

- 7.4 VDC (公称)
- 8.7 VDC (最大)

温度範囲

動作時 0 °C ~ 50 °C (32 °F ~ 158 °F)

非動作時 -20 °C ~ 65 °C (4 °F ~ 149 °F)

コイン型電池 3 V 2025 リチウムイオン

AC アダプタ

タイプ

入力電圧 100 ~ 240 VAC

入力電流 (最大) 0.60 A

入力周波数 50 ~ 60 Hz

出力電力 45 W

出力電流 (45 W) 2.31 A

定格出力電圧 19.5 VDC

温度範囲 :

動作時 0 °C ~ 40 °C (32 °F ~ 104 °F)

非動作時 -40 °C ~ 70 °C (-40 °F ~ 158 °F)

物理的仕様

標準

幅	312.20 mm (12.29 インチ)
高さ	203.00 mm (7.99 インチ)
厚さ	24.40 mm (0.96 インチ)

最大

幅	318.20 mm (12.53 インチ)
高さ	209.00 mm (8.23 インチ)
厚さ	28.90 mm (1.14 インチ)
重量 (最小)	1620 g (3.57 ポンド)

環境

温度 :

動作時	-29 °C ~ 63 °C
保管時	-51 °C ~ 71 °C

相対湿度 (最大) :

動作時	動作時 : 10 % ~ 90 % (結露しないこと)
保管時	保管時 : 5 % ~ 95 % (結露しないこと)

高度 (最大) :

動作時	- 16 m ~ 12192 m (- 50 ~ 40000 フィート)
非動作時	- 15.20 m ~ 12192 m (- 50 ~ 40,000 フィート)

空気中浮遊汚染物質レベル G1 (ISA-71.04-1985 の定義による)

デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

dell.com/contactdell にアクセスします。



OTD2TNA00